

# カメラ ま ち の 出 来 事 あらかると

広報たかはし

広報たかはし

## なりわ祭り

(10月5日 成羽総合福祉センター一帯)

「第25回なりわ祭り」(同実行委員会主催)が行われました。ステージではジャグリングショーやパティシエによるケーキのデコレーションショー、地元公民館グループの芸能発表などがあり、特設テントでは農産物や工芸品などが販売されました。

あいにくの雨模様となりましたが、多くの来場者がステージショーなどを楽しんでいました。



## 「高梁に住んで」とPR

(9月20日 JAビル・東京都)

「探そう創ろう私のふるさと」をテーマにした、「ふるさと回帰フェア2008」が開催され、参加した42道府県292自治体が「わがふるさと」をPR。会場は移住・定住に関心のある多くの人でにぎわいました。高梁市が出展したブースにも27組の人が訪れ、新規就農や田舎暮らしについて熱心な相談が行われました。



## 日本の文化を堪能

(9月15日 高梁総合福祉センター)

市内に在学する留学生と市民との交流を目的に、「異文化交流フェスタ2008」(市国際交流協議会主催)が開催されました。

うどんづくりやお茶会のほか、備中神楽の披露などがあり、参加した34人の留学生は日本の文化に触れながら、市民との交流を楽しみました。



## 長寿おめでとうございます

敬老の日に合わせて、市長らが市内の男女最高齢者を訪ね長寿を祝いました。市内で100歳以上の人は10月7日現在で26人(男性5人、女性21人)。

小野あや子さん(津川町・104歳)

明治37年8月7日生まれ。歯が丈夫で、食事を楽しまれています。

<9月18日 市内施設にて>



藤村要六さん(川面町・102歳)

明治39年10月10日生まれ。毎朝の新聞購読は欠かされなそうです。

<9月17日 自宅にて>





## 支えあって災害に備えて

(9月10日 備中地域局)

市は、大規模地震災害を想定した避難誘導訓練を実施。民生委員・児童委員による「災害時一人も見逃さない運動」と連携して、災害時に援護が必要な人に配慮した訓練を行いました。

市内婦人防火クラブによる炊き出し訓練や起震車による地震体験もあり、参加者からは「大声で災害を知らせた方が効果的」「日ごろから大事なことを紙に書いておけば」などの意見が出ていました。

## 月夜にしみる琴の音色

(9月20日 うかん常山公園)

「第13回風ぐるま月見茶会」(有漢町観光協会・ウカンザフェスティバル2008実行委員会主催)が開かれ、琴や尺八などの演奏があり、お茶席も設けられました。

小雨が降る中、会場を訪れた約200人の来場者は、秋の夜の心地よいひとときを過ごしていました。



## おいしいピオーネできました

(9月9日 市役所仮庁舎)

1年間でピオーネの栽培を学ぶ「ニューピオーネスクール」。8回目のこの日は、収穫、箱詰めの実地講習が行われました。自分で初めて作ったピオーネを箱詰めする17人のスクール受講生は充実感に満ち溢れた顔で作業していました。

2月に<sup>せんでい</sup>剪定の実地講習を行い、今年度のスクールは終了となります。

## おおきなブドウだなぁ

(9月13日～9月30日 川上町世界のぶどう園)

世界15カ国59品種のブドウが栽培されている同園に、多くの家族連れらが訪れ、ブドウの見学や試食などを楽しみました。

岡山中で生まれた桃太郎ぶどう(瀬戸ジャイアンツ)やピオーネなど日本のぶどうのほか、リザマート(ロシア)、ピッテロピアンコ(イタリア)など外国産のブドウを栽培。今年で15年目を迎えました。



## 今月の 表紙

### 秋空に映える権現山

権現山(599.6<sup>m</sup>)は、有漢地域局や中学校のある中心部から南にそびえる山です。山頂が少し平らで、東西になだらかな稜線を優美に描き、有漢富士の愛称で地元の人々に親しまれています。樹木をはじめ野生動植物の種類も豊富で県の自然環境保全地域となっており、山頂の展望台からは有漢地域が一望できます。これから秋が深まるにつれ、山の装いも移ろい行きます。